

第113回触媒化学融合研究センター講演会

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして、講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時:2024年9月6日(金)16:00~17:00

場所:つくば中央事業所5群 第4会議室(6603室)

講演概要:

16:00~17:00

◆東ソー株式会社の紹介とコンビナートの競争力

<講師> 東ソー株式会社 執行役員
CO₂削減・有効利用戦略室長

塩川 豊 氏



東ソー株式会社は売上高1兆円、経常利益1,000億円(連結、2023年度実績)の化学会社で、塩素を扱うクロルアルカリコンビナートを山口県周南市、オレフィンを扱うエチレンコンビナートを三重県四日市市で運営している。大量の原燃料を扱うコンビナート内では、各種化学プラントが重層的に密接に結びついてチェーンと呼ばれるシステムを作り上げており、原料の扱いから製品の保管、搬出、さらには研究成果の現場適用試験まで一括して管理することで競争力を高めている。一例としてクロルアルカリコンビナートを取り上げ、ポリウレタン原料のジフェニルメタンジイソシアネートMDIを具体例として紹介する。

【問い合わせ先】 触媒化学融合研究センター 担当:白川

E-mail:mari-shirakawa@aist.go.jp HP: <https://irc3.aist.go.jp/>